

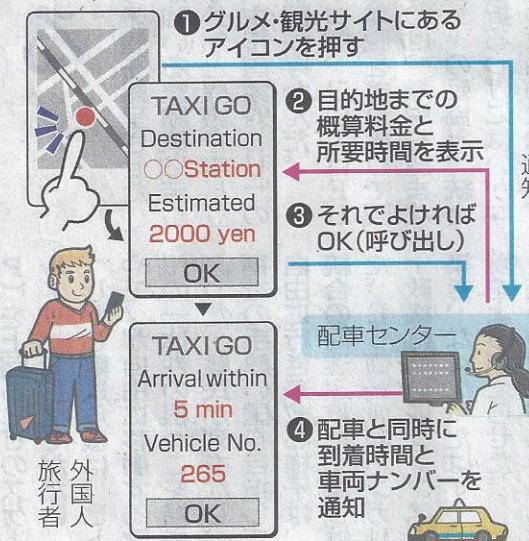
遠鉄タクシー 試験運用へ

システム名は「TAXI GO(タクシー・ゴー)」。衛星利用測位システム(GPS)機能付きのスマートフォンやタブレット端末で利用できる。旅行者らがアイコンを指定すると、現在地から行きたい店や施設までの概算料金と所要時間が表示される。「OK」ボタンを押すと、配車センターに乗車位置と目的地の情報が送信される。旅行者の端末にはタクシーの車両番号

手軽にタクシーを利用できるよう、インターネット上のグルメや観光情報のホームページを見ながら目印(アイコン)を押すだけでタクシーを呼べるシステムの試験運用を1月にも、IT企業と共同で始める。タクシー会社のアプリを探したり、電話したりする時間をかけずに車を手配できる。このシステムを応用した休日・夜間診療所の検索機能付き配車アプリの導入も検討している。

(瀬戸勝之)

## 利用イメージ



や到着時間の通知が届く。タクシーを呼ぶスマホのアプリは既にあるが、グルメサイトなどを「入り口」にするシステムはない。言葉や料金が分からずに利用を敬遠している外国人の不安解消にもつなげられるという。

ソフト開発「セブンアーチザン」東海オフィスマネージャーの植月泰彦さん

英語と日本語に対応したアプリを使った試験運用では、遠鉄グループの店舗や施設のホームページにアイコンを置き、システムの精度を確認する。本格展開に向けて、他のタクシー会社

# スマホなどのグルメ・観光サイト 目的地押せばタクシー手配



中日新聞東海本社

浜松市東区篠新町45番地  
〒435-8555 電話 053(421)7711

しづおかA

2016年(平成28年)

1月5日

(火曜日)

**サンキヨー  
ヒカリソース**

名古屋の味  
ソースに生かす  
<http://www.sankyo-hikari.co.jp/>

購読申し込みは

0120-454010

スマホで便利  
中日新聞+プラス  
[chuplus.jp](http://chuplus.jp)CHUNICHI Web  
[www.chunichi.co.jp](http://www.chunichi.co.jp)

(五セ)浜松市中区が開発し、知的財産管理を手掛け「知財ブランド協会」(大阪市)に情報登録した。植月さんは「米ウーバー・テクノロジーズの配車アプリが世界で多く使われているが、使い勝手の良さで全国のタクシー業界に普及させたい」と意気込む。

住民向けの休日・夜間診療所の配車アプリ名は「ホスピタク」で、最寄りの医療機関を自動検索する。その後の流れは「タクシー・ゴー」と同じだ。遠鉄タクシーエリア向けに開発し、行政や医療機関に協力を呼び掛ける。

植月さんは「急病などで焦っている時には非常に便利だ。細かい端末操作が苦手な高齢者にも利用しやすい」と話している。